

林隆一 市政報告 第1号



(日刊) わかやま新報 (平成27年4月27日 第20670号)

初挑戦の維新2議席

新市議38人の顔ぶれ決まる

統一地方選挙の後半戦、任期満了に伴う和歌山市議選は26日、投票が行われ、現職、元職、新人47人入り乱れた9人超過の大激戦を勝ち抜いた新市議38人が決まった。要選者が難しが大躍進の中、トップ当選に輝いたのは寒川隆一さんだ。新人候補では、林隆一さんが大躍進し、実力派らしい候補者の中、堂々の3位で当選を勝ち取った。

【7面に関連記事】

和歌山市議選

4月27日 月曜日
2015年(平成27年)第20670号
(日曜・祝日・休日翌日休刊)

発行所 株式会社和歌山新報社
〒640-8001 和歌山県和歌山市 和歌山中街7-4番
電話(073)433-4111(代表) (編集室) 電話(073)433-4114
FAX(073)433-5440 FAX(073)433-9329
E-mail: www.wakayama-shimpo.co.jp (営業部) 電話(073)433-4113
E-mail: o-shimpo@wakayama-shimpo.co.jp FAX(073)433-9111
郵便番号17番 00029-0-318034番 (販売部) 電話(073)433-4112

《わかやま新報販売所》
和歌山南紀の川以南 電話(073)471-3544
上記以外のお問い合わせ 電話(073)433-4112 本社販売部
月8号紙送料 200円(〒1部宛り100円)

訴えた改革ぜひ実現
林さん新人トップに喜び

六十を超える新
新人・林隆一さん
の事務所では
(2)の事務所では
午後11時36分、イン
ターネット上で当選確
実の吉報を確認。選
対本部長を務める阪
口直人、維新の党員
総支部代表が集まっ
た支持者と喜びを
分かち合った。

林さんは議員定数
3割削減、議員報酬
3割カット、削減し
た予算を教育・子育て
に回すことなどな
どを公約に掲げ、多
くの支持を得て新人
トップ当選。林さん
は「私の訴えた改革
をぜひ実現しなけれ
ばならないという思
いでいっばい。大学
時代からの自分のテ
ーマである中心市街
地の活性化を実現さ
せ、規制改革を行っ
たい」と決意を新た
にし、阪口代表と和
歌山に維新の基盤を
つくれたことは非常
につれし。和歌山
でも大阪のような改
革を進めたい」と話
した。

| 選挙区 | 候補者 | 得票数 | 当選 |
|-----|-------|-----|----|
| 1 | 小早川正和 | 62 | 無 |
| 2 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 3 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 4 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 5 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 6 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 7 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 8 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 9 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 10 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 11 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 12 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 13 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 14 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 15 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 16 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 17 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 18 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 19 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 20 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 21 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 22 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 23 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 24 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 25 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 26 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 27 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 28 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 29 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 30 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 31 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 32 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 33 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 34 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 35 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 36 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 37 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 38 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 39 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 40 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 41 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 42 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 43 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 44 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 45 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 46 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 47 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 48 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 49 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 50 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 51 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 52 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 53 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 54 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 55 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 56 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 57 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 58 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 59 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 60 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 61 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 62 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 63 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 64 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 65 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 66 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 67 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 68 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 69 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 70 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 71 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 72 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 73 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 74 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 75 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 76 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 77 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 78 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 79 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 80 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 81 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 82 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 83 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 84 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 85 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 86 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 87 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 88 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 89 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 90 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 91 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 92 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 93 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 94 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 95 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 96 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 97 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 98 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 99 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |
| 100 | 加勢田隆雄 | 40 | 無 |



6月定例議会にて

初当選を伝える様子 (わかやま新報 2015年4月27日掲載)

和歌山市議会会派名を維新の党から和歌山維新の会に変更しました。

和歌山に維新を!

私には夢があります。生まれ故郷である和歌山を、全国の人が「和歌山で暮らしたい、和歌山で子どもを育てたい」と思う町にしたいのです。

しかし、現状はどうでしょうか？日本でもっとも人口流失の激しい県のひとつになっています。

この流れを変えたいと思い、私は6年前、職業訓練校を設立しました。失業し、何とか和歌山で職を探したいと思っている人の力になれるよう、和歌山の企業のニーズを徹底的に調べ、求職者と企業を結びつける役割を果たしてきました。

雇用を増やすためには魅力的な街づくりをして、

経済のパイを大きくする必要があります。また、地方都市を活性化する手法を研究したいと思い、和歌山大学大学院博士課程において和歌山市の中心市街地の活性化が和歌山全体のエネルギーにつながる手法を研究してきました。

一方、和歌山では、政策が様々なしがらみで決められる状況が続いています。より大きな力で皆さんの役に立てるように、政治家として政策や予算の使い方をこれからも議会で提案していきます。

今こそ、私の経験を活かして私を育ててくださった和歌山に恩返しをする時と感じています。

そして「和歌山で暮らしたい、和歌山で子どもを育てたい!」とみんなが思える町を作っていきます。

6月議会



館については耐震化し、生涯学習支援施設に、市民会館の跡地利用は検討中です。

Q 市民に対する事前の図書館利用者に関するアンケート調査もなく、多額の血税を使い単に市民図書館を移転する原案については反対致します。南海和歌山市駅前徒歩5分から徒歩1分に縮めただけでは大した利用者増が見込めません。県立図書館の駐車場は終日無料で75台収容できるのと比較し、今回の計画では少ない台数しかとめられません。また、現在の図書館に附随の駐輪場は無料ですが、移転後は有料施設を使用するので無料にできるでしょうか。私なら高い駐車場料金や駐輪料金を支払うより直接書店で本を購入するか、インターネット通販を利用する方法を考えます。市民の方も一般的にはそうではないでしょうか。

現在の市民図書館の再利用については、耐震補強し生涯学習の拠点となる施設を考えているとご回答を頂きましたが、それなら、市民図書館を移転させず、耐震補強して利用の方が移転費用に比べてはるかに安くなります。

また、コミュニティセンターに図書館機能の充実を要望します。市民図書館の建設については、佐賀県武雄市の事例をご存知だと思いますが、運営を民間に委託し、運営方法を従来と大きく転換したことで再整備から半年間で52万人（従来の3.6倍）となっている例もあります。ご参考にして頂ければと思います。

市民会館の跡地の活用が検討中であるという事なので、高層住宅を建設するなど定住促進に貢献出来る施設整備を要望します。和歌山市駅前を活性化させるためには、先程も申した通り、周辺の居住人口を増やす事が最大の課題です。和歌山市駅の利用者が増えれば、南海電鉄や商業施設運営者にとっても良いことだと思います。今後の再開発事業の推進に当たっては、そのことを踏まえ、民間事業者と交渉し推進して頂き、また、市街地再開発事業による市の図書館と南海電鉄施設が、どのような効果を生むのかその根拠を示すことを要望し、私の一般質問は終了させていただきます。

Q 南海電鉄の紀の川上の鉄橋の老朽化問題ですが、橋の架け替えに大きな資金が必要と思うが、市と南海電鉄はどのような対応を考えているのか。

南海電鉄が和歌山大学前駅に和歌山市駅を移転するという噂が流れていますが、移転しないという確約がとれているかをお答え下さい。

A 情報懇親会で南海電鉄の当時の巨社長が、鉄橋老朽化による和歌山市駅の廃止を否定している事、また、大阪一和歌山の都市間輸送をしっかりとやっていきますと明言されている事から、和歌山市としては存続されると考えています。

Q 鉄橋の老朽化は人命に係る大きな問題です。懇親会で社長が言ったから大丈夫という甘い考えではなく、南海電鉄には、検査結果報告書を提出させる事を要望します。

続いて和歌山市駅前周辺の整備について、1. 定住のための住宅建設や集客施設を計画していないことについて。2. 図書館の移転後の駐車場と駐輪場について。3. 和歌山市民図書館と和歌山市民会館の跡地利用についてお答え下さい。

A 1. 町の活性化には人を集める事が必要と考えている。また、居住については、周辺部の再開発等により確保したい。2. 駐車場は1階に駐輪場は2階に設ける。3. 現在の市民図書

12月議会

Q 市民図書館について一省略

Q 子育て支援について質問をさせていただきます。和歌山市は、皆様ご存じのように若者世帯を中心に人口減が続いています。その流出者の多くは、給与水準が高い大阪です。その上、大阪府では橋下改革により、私学の高校まで無償化を行っています。

また大阪市では、子育て支援の一環として放課後や土曜日も 18 時まで、全ての児童を対象として学習やスポーツ、文化活動を無料で行っています。

この状態が続けば、和歌山市で子育てをするより、大阪市で子育てをする方が、生活が楽で良いと益々、若者の和歌山離れが進みます。その事は結局、人口減から税収減に繋がり、和歌山市の疲弊に拍車を掛けていきます。今の和歌山にとって、「和歌山で生まれ、子育てをし、一生和歌山に住み続けたい」と思ってくれる人を増やすべきだと考えます。

その為にも、せめて若竹学級の利用率月額 4,000 円だけでも無料化にし、大阪市と同等にすべきと考えますが如何でしょうか。

A 利用者の方々に応分の負担をお願いする事は必要だと考えます。

Q 大阪市に出来て何故、和歌山市に出来ないのでしょうか。

箱物に多額の血税を使い、例え市民図書館や市民会館が立派になったとしても、それだけで、若者が「和歌山に生まれて良かった、和歌山で子育てをしたい、和歌山で一生住み続けたい」と思うのでしょうか。

子育て世代には、余りお金をかけさせないことが必要であり、その事が少子化対策にもなります。子育て・教育支援や福祉を充実させる事が、今の疲弊した和歌山にとって一番重要ではないでしょうか。

2月議会



Q 市民図書館について一省略

Q 全国の学力平均と比較して、和歌山市立小学校、中学校の学力の状況はどうなっていますか。

続いて小学校、中学校のエアコンの設置状況についてお答え下さい。また、今後の対応についてお答え下さい。

A 全校全教科とも全国平均を下回る結果となりました。

小中学校のエアコンの設置計画については、伏虎中学校を除き、先に中学校 17 校に設置して、中学校への設置終了後に小学校へと進めてまいりたいと考えております。

中学校のエアコン設置については、3 年生・2 年生・1 年生の順に設置する計画で、平成 26 年度に 3 年生の教室に設置し、平成 27 年度は 2 年生の教室を対象に現在、設置工事に取り組んでいるところです。

Q 1つ目、小中学校が全国学力・学習状況調査結果で例年全国平均を下回っている原因はどのようなところにあると分析していますか。学力向上のため、どのような対策を講じていますか。

続いてエアコンの設置の件ですが、エアコンの設置状況については分かりましたが、今後の対応については具体性に欠け、漠然とした答弁でよく分かりませんでした。二つ目は少し角度を変えて質問をさせていただきます。

中学校へ設置終了後に小学校へと進めていきたいとのご答弁を頂きましたが、具体的な計画はありますか。具体的な計画についてお答え下さい。

A 本市の小中学生は、復習や予習の時間が短く、基礎的な学習が定着できていないことに加え、知識をもとに自ら考え解答を導く問題に対応できる力を育成できていなかったことが、全国学力・学習状況調査結果で全国平均を下回っていることの一因であると考えます。したがって、主体的な学習習慣の育成と考える授業への改善を進めていくことが必要です。

エアコンの設置については今後も国への要望活動に最優先で取り組みます。

Q エアコンの設置について当局は国への要望活動を最優先させるとのこと、それだけですか。私が思うところ、まず最優先に考えるのは子供達の事ではないでしょうか。熱中症に成る危険性があり、それは人命に係わる問題であります。またエアコンを取り付ける事により、子供達が勉強に集中できる環境になり、学力の向上に繋がると思います。また、夏休みを短縮できる可能性もあります。国の予算だけに頼ることなく、市の予算配分を検討して頂き、是非、優先的にエアコンの設置を急ぐように強く要望しておきます。

和歌山市版

▽市議がポーナスアップ!?。和歌山市の2月議会が2月25日開会。市議のポーナスアップが2月26日に賛成多数で可決した。人事院勧告とやらで「市職員のポーナスや給与アップ」の改正もあり、それに連動して「市議のポーナスアップ」も議案になった。和歌山市は尾花市長ら特別管理職は給料カットを続け、来年度からは5%カットにしている。生きていきにくいゴト時世、信じられんような市

反対は共産党市議(5人)と維新の林市議だけ

議のポーナスアップを市民はどう受けとるんやろ。市議のポーナスアップに反対したのは市議38人中、共産党市議(5人)と、維新の林市議だけだった。ちなみに市議のポーナスの年間支給額は324万7200円(議長は388万6800円、副議長は354万2400円)。この可決で来年度からは332万6400円(議長は398万1600円、副議長は362万8800円)。だいたい8万円のアップになる。2月議会は3月23日まで会期は28日間。各会派の代表質問は3月4日、

市議のポーナスアップ...市民はどう思う??

和歌山市2月議会

一般質問は3月7日~11日まで。

平成28年3月1日 第1507号

和歌山特報

発行所 和歌山特報社 榎井美重子

(和歌山特報 2016年3月1日掲載)

あなたのご意見・ご要望をお聞かせください。

発行：和歌山市議会 和歌山維新の会会派 林 隆一

住所：〒640-8401 和歌山市福島418番地の16 TEL・FAX：(073)480-0033 携帯：090-5677-3333

メールアドレス：hayashi@life-adviser.or.jp ホームページ：www.life-adviser.or.jp/hayashi-wakayama/